

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

保険者名 _____ 諏訪広域連合 _____

1 タイトル	介護給付適正化の推進
2 現状と課題	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>・介護給付の抑制のみならず、要介護者に適切なサービス提供を行うためのケアマネジメントの支援の実施であることをケアマネジャーとともに共有する。</p>	
3 第7期における具体的な取組	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>・ケアマネジャーの気付きを促すとともに自立支援に資するケアマネジメントの実践に向けた取り組みの支援を目指す。</p>	
4 目標（事業内容、指標等）	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>・すべてのケアプランを対象とし、介護給付適正化システムにて点検ケースを抽出して実施。圏域内の全事業所（62事業所）のケースを点検する。</p>	
5 目標の評価方法	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>1 時点 <input type="checkbox"/> 中間見直しあり <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価のみ</p>	
<p>1 評価の方法 ・点検の期間をH31.5～R2.3とし、全事業所の点検を実施することができたか。 ・年度末には、居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)、主任ケアマネジャー、市町村（地域包括支援センター）担当者よりアンケート に回答してもらう。</p>	

取組と目標に対する自己評価シート

保険者名 _____ 諏訪広域連合

1 年度	令和元年度
------	-------

(実績評価)

2 実施内容	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>・すべてのケアプランを対象とし、介護給付適正化システムにて点検ケースを抽出して実施。圏域内の全事業所（62事業所）を対象とし、61ケースの点検を実施。</p>	
3 自己評価結果	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>○評価【A】</p> <p>○理由（根拠となる指標、アンケート結果等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全事業所を対象（実績のない事業所を除く）とし、面談形式による点検を実施した。 ・年度末、各事業所のケアマネジャー、市町村担当者にアンケートを実施。プランの根拠について確認を一緒に行うなど振り返りを行うことで、適切なプラン作成の視点や気づきが得られるため、継続的に支援を求める意見多数あり、一定の効果があつたと思われる。 ・一人ケアマネの事業所は、合同で行うことにより多角的な視点でケアプランを検証することができた。 ・主任介護支援専門員は点検に同行することで、地域のケアマジャーの相談やアドバイス等の役割を果たすよい機会となっている。又、自分に持っていない支援の視点に気づくなど自己研鑽にも役立っており、今後の業務や若手ケアマネジャーへの指導に繋がっていると感じる。 	
4 県の支援に対する評価、求める支援	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>○評価【A】</p> <p>○理由・求める支援等</p> <p>県主催のケアプラン点検推進研修等により、着実に業務が行えている。</p>	
5 課題と対応策	
(1) ケアプラン点検の実施	
<p>・点検は、面談形式で行うことに効果がある一方、介護支援専門員の負担感は否めない。ヒアリングシート（紙面）による点検も実施することで、負担感を軽減し、給付実績に疑義ある内容について速やかに点検、指導を行なう。</p>	